

小美玉市消防本部からのお知らせ

大型自動二輪車におけるリコールについて

ヤマハ発動機株式会社が製造しました下記の大型二輪車におきまして、電気配線に被覆が損傷し短絡して、火災に至るおそれがあるとのリコールが発表されました。事故防止のために対象車種をご使用の方々には使用を中止していただき、下記の窓口へご連絡くださいます様お願い致します。

リコール届出番号	3449	リコール開始日	平成26年10月16日
不具合の部位(部品名)	電気装置(電気配線)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	バッテリーのプラス端子に接続する電気配線の長さ及びシートブラケットの形状が不適切なため、電気配線がシートブラケットの上に乗り上げ、シートとシートブラケットの間に挟まることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該電気配線の被覆が損傷し短絡して、最悪の場合、火災に至るおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、バッテリーのプラス端子に接続する電気配線及びシートブラケットを対策品に交換するとともに、電気配線にクランプを追加する。また、取扱説明書を修正したものに交換する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の 台数	備考
ヤマハ	EBL-RM07J	「MT-07」	RM07J-000017～RM07J-002832 平成26年6月3日～平成26年9月23日	742台	
		「MT-07A」	RM07J-000057～RM07J-002849 平成26年6月9日～平成26年9月23日	1,076台	
	(計1型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成26年6月3日～平成26年9月23日	(計1,818台)	

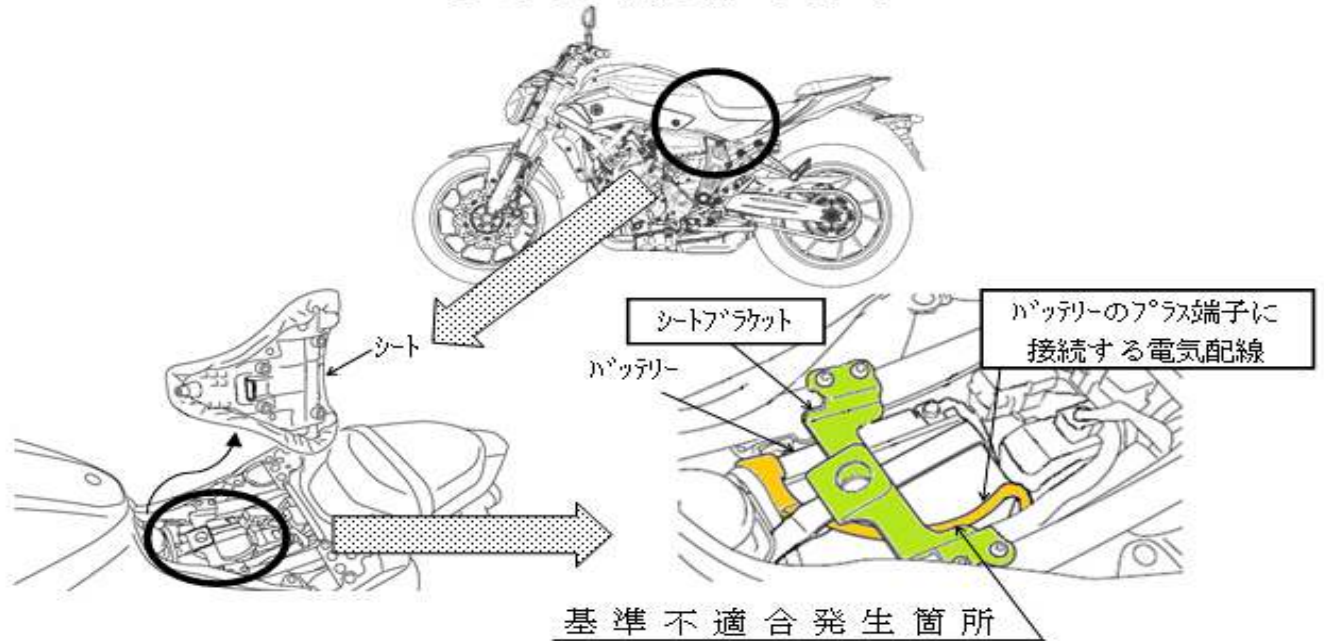
『当該製品のリコールに関する問い合わせ』

ヤマハ発動機株式会社 お客様相談室

電話番号 0120-090-819

URL <http://www.yamaha-motor.co.jp/recall/mc/recall/2014-10-15/index.html>

改善箇所説明図

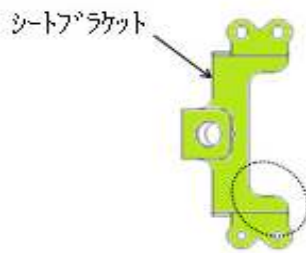


バッテリーのプラス端子に接続する電気配線の長さ及びシートブラケットの形状が不適切なため、電気配線がシートブラケットの上に乗り上げ、シートとシートブラケットの間に挟まることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該電気配線の被覆が損傷し短絡して、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

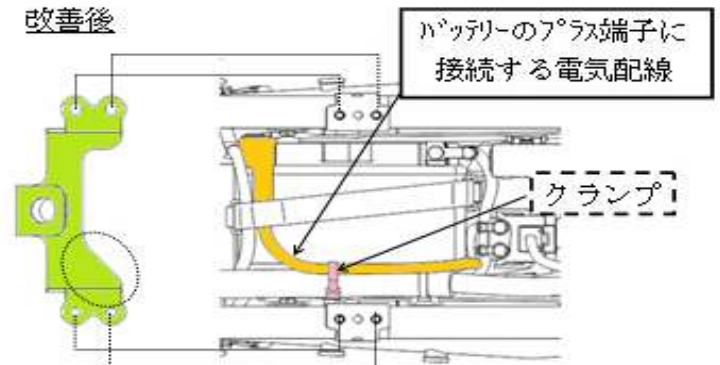
改善内容：

全車両、バッテリーのプラス端子に接続する電気配線及びシートブラケットを対策品に交換するとともに、電気配線にクランプを追加する。また、取扱説明書を修正したものに交換する。

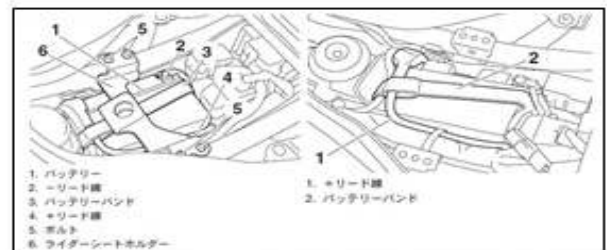
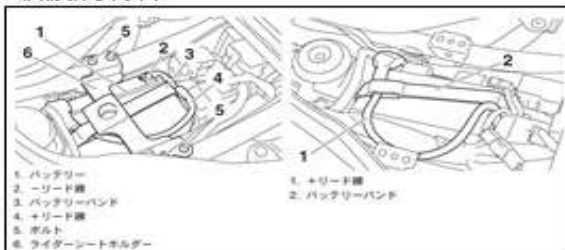
改善前



改善後



取扱説明書



※また、記載ミスがありました。タンク容量、重量、最小回転半径についても修正しました。

識別：サイドスタンドブラケットに白ペイントを塗布する。

注： は交換部品を示す。

は追加部品を示す。